

事務事業評価シート

年度

6

1. 基本情報

事業番号	010201030007	事務事業名	高齢者教育事業
まちづくり目標	未来を担う人と文化を育むまち	施策	誰もが楽しく学べるまちづくり
基本施策	社会教育環境の充実	取り組み事項	生涯学習環境をつくる
部名	教育委員会	課名	生涯学習課
事業の開始		終了年度	なし
実施の概要	午前中に教養講座、午後に専門講座(歴史・園芸・保健体育)を年10回実施している。また、年2回公開講座として、一般の方も参加可能な講座を実施している。		
対象	満60歳以上の市民		
目的	高齢者の生涯学習を行うことで、生きがいを持って自立した生活がおくれる。		
事務事業類型	ソフト事業		
関連計画	教育振興基本計画		
根拠法令			

2. 事業費

(1) 歳出

単位:人、円

	実績値					計画値
	令和3年度決算	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算	令和7年度予算	令和8年度
正規職員数	0.22	0.22	0.57	0.44	0.44	0.44
会計年度任用職員数	0.4	0.66	0.56	0.71	0.71	0.71
人件費計	2,056,329	2,649,658	4,537,071	4,437,807	4,703,569	4,703,569
事業費計	1,199,142	1,253,860	1,048,024	1,187,077	1,297,000	1,297,000
フルコスト	3,255,471	3,903,518	5,585,095	5,624,884	6,000,569	6,000,569

(2) 歳入

単位:人、円

	実績値					計画値
	令和3年度決算	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算	令和7年度予算	令和8年度
特定財源						
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	877,000	1,303,000	1,303,000	1,303,000	1,100,000	1,100,000
フルコストー特定財源	2,378,471	2,600,518	4,282,095	4,321,884	4,900,569	4,900,569
事業費計ー特定財源	322,142	-49,140	-254,976	-115,923	197,000	197,000

3. 評価指標

(1) 活動指標

指標名	【質】金ヶ崎学園大学受講者数					
単位	人					
指標数値のめざす方向	増加					
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
単年度計画値	300	300	300	300	300	300
単年度実績値	300	298	272	258	233	
前年比	-	99.33%	91.27%	94.85%	90.31%	-
単年度達成率	100%	99.33%	90.66%	86%	77.66%	-

(2)コスト指標

指標名1	登録者1人あたりのコスト					
単位	円/人					
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
単年度計画値	10,851.57	13,011.7267	18,616.9833	18,749.6133	20,001.8967	20,001.8967
単年度実績値	10,851.57	13,099.0537	20,533.4375	21,801.876	25,753.515	

4. 事後評価

(1) 評価のまとめ

評価視点	評価点	評価内容	課題認識
妥当性	A: 妥当性が高い	高齢化率の高い本市において、ニーズが高いため地域社会での高齢者の活動の場を広げるために必要である。	なし
有効性	B: 比較的有効である	高齢者が参加しやすい学習活動の場や機会を提供し、積極的な参加を促している。	なし
効率性	A: 効率性が高い	交通費のかからない近隣在住講師などの活用。	なし
改革・改善プラン達成度	B: 比較的改革改善効果がある	高齢者が積極的に事業に参加できるよう促し、達成感を感じられるようにした。新規受講者の確保を図る必要がある。	あり
透明性	A: 透明性が高い	広報折込チラシで学生を募集している。また年2回の公開講座を実施し、受講生だけではなく、一般市民の参加を募っている。	なし

(2) 総合評価

総合評価
A

(3) 方向性評価(担当者)

方向性	B: 現状のまま継続
所見	高齢者の活動の場を確保するためにも必要。
休止・廃止となったときの影響	高齢者の社会的孤立が進んでしまう。

(4) 方向性評価(施策担当者)

方向性	C: 改善・見直しの上で継続
所見	高齢者の活動の場を確保し交流を促進していく。